

公開講演会 最新化学談話シリーズ

令和5年度 第3回談話会

超原子を基盤とする物質化学

佃 達哉 教授

(東京大学・理学系研究科化学専攻)

主催 九州大学理学部化学教室談話会

日時：令和5年 6月30日（金）午後13時より

場所：B314 講義室にて実施

内容: 数個から数百個の金属原子からなる金属クラスターは、バルク状態の金属からは予想できない物性や機能を発現し、構成原子数や組成を調整することで物性や機能を劇的に変調させることができることから、次世代の機能性ナノ物質として期待されている。中でも有機分子で表面修飾された貨幣金属クラスターは、一般的な原子と類似した電子構造をもつことから「超原子」とみなすことができる。ナノスケールの人工原子としての超原子、およびそれらでできた擬似的な分子や集積体について、化学合成と構造・物性評価の現状を紹介する。

(注)この講演は大学院集中講義の一部です。

連絡先：九州大学大学院理学研究院化学部門

(世話人) 山内 美穂 (092)802-6454

(事務局) 化学部門等事務室：TEL (092)802-4124